未来を作る仲間と知恵が　いつでもここに　揃ってる



公益財団法人

さっぽろ青少年女性活動協会

SOUND UPBRINGING | SOCIAL EDUCATION | CITIZEN'S ACTIVITIES | OTHERS

Sapporo
Youth and Women's
Activity
Association

街のなかのどこかに
ぼんやりとしているこどもがいたら
そっと笑顔を届けたい。

暮れてゆく街のなかを
さすらっている若者がいたら
握り合う手を差しのべたい。

日々のくらしの中で
むなしさを感じているお母さんがいたら
おしゃべりのこえを聞かせたい。

この街のなかで生きてゆこうとする人々に
どうぞお伝えください　私たちのことを。

――― “まちのこどう”より



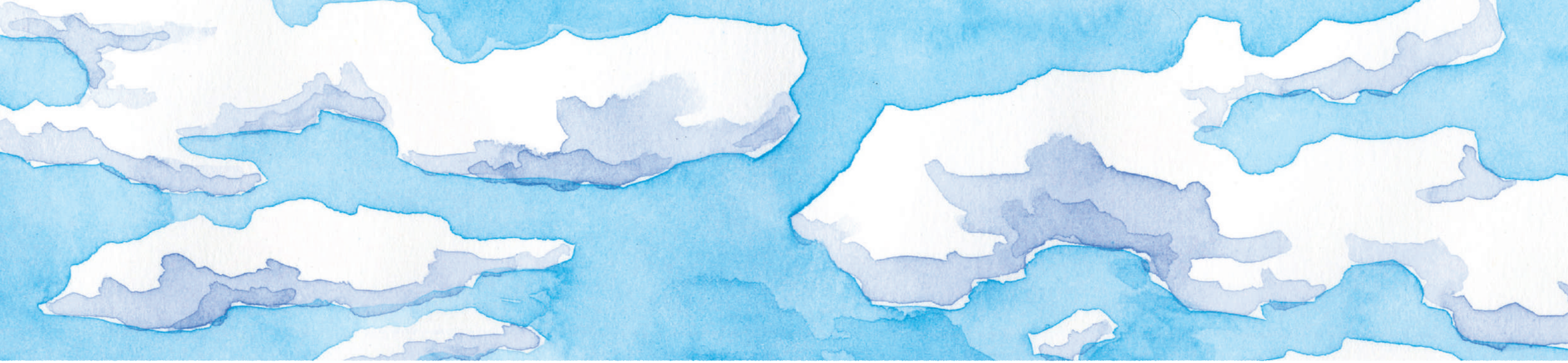
わたしたちは、公益財団法人
さっぽろ青少年女性活動協会です

わたしたちは、これまで40年にわたり培ってきた
グループワークのノウハウを、まちに還元することで
次世代リーダーの育成、支援、協働、共創を促進し
より良いまちの未来を、ともに創造していきます。
また、わたしたちが事業の発展に向けて邁進することで、
SDGsの達成にもつなげていきます。

法人概要

QRコードから各情報をご覧頂くことができます

事業計画　財務状況　役員・機構図　定款等



CONTENTS

目次

02 わたしたちの想い “まちのこどう”より

03 財団概要

04 目次

05 経営理念

06 SYAAの365日

08 事業紹介

特集 SPECIAL

12 すべての世代を“つなげる”
SYAAの活動

14 SYAAのあゆみ

16 SYAAが運営する
各施設のエリアマップ

施設紹介

18 滝野自然学園

19 札幌市児童会館・ミニ児童会館

20 札幌市こどもの劇場 やまびこ座

21 札幌市こども人形劇場 こぐま座

22 札幌市若者支援総合センター・若者活動センター

23 千歳市児童館・学童クラブ

24 千歳市青少年会館

25 札幌市北方自然教育園

26 札幌市定山渓自然の村

27 札幌市青少年山の家

28 札幌エルプラザ公共4施設

29 基金事業
こども基金「さっぽろスマイルキッズ」
こども若者応援基金「さっぽろユースチャレンジ」

30 SYAAが発信するメディア

31 連絡先

経営理念

人とのつながりによる
魅力あふれる未来社会の創造

1973年（昭和48年）12月1日、青少年活動の経験者を中心に、青少年のためのリーダー養成などを行う任意団体である「札幌ユース・ワーカー協会」が設立されました。その後、札幌市青少年婦人部（当時）と札幌市教育委員会の協力により1978年（昭和53年）に「札幌グループ・ワーク協会」へと姿を変え、さらに活動を充実させていきました。

1980年（昭和55年）4月1日、札幌市青少年問題協議会から「青少年育成に関する当面の対策について」の提案書が札幌市議会に提案され、札幌市とグループ・ワーク協会の協議のもと、「青少年健全育成等のために、グループの指導に関して専門知識を有し、かつ実践的活動のできる専門指導者（グループ・ワーカー）の確保」を目指して当財団は設立されました。

以来、社会の価値観の多様化と時代の変遷にあわせながら、人とのふれあいを通じてあたたかな未来社会を創るために、キャンプ活動・レクリエーション活動等のプログラムの企画・指導や、多様化する社会課題に対応するための事業の企画・運営を行うほか、財団の目的を達成するための諸施設の運営を札幌市および近郊の市町村から受けるに至っています。

2013年（平成25年）4月1日には、公益法人制度改革に伴い、「公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会」として公益認定を受け生まれ変わりました。2020年（令和2年）には財団設立から40年を迎え、これまでに培った技術と知識を十分に発揮し、人とのつながりを通じた青少年の健全育成と青少年女性の社会参加の実現と、豊かな生活の実現を追求するべく、さらなる高みを目指して活動してまいります。

SYAAの365日

SYAAは四季を通じて魅力あふれる地域社会の
創造のために主体的な活動を行っています

SPRING



北方自然教育園

春の自然散策

専門講師を招き、「山野草・山菜」について座学と園内散策で学習します。



やまびこ座・こぐま座

GW特別企画
やまびこ座パラパラパラエティーショー
こぐま座パペットフェスティバル

市内の劇団やボランティア協力のもと、人形劇公演や工作会等、市民が集い楽しむお祭りです。



こども事業課〈 児童会館10館程度 〉

フレフレ！ZOO！

生命の循環や動物の習性、多様性について学ぶため、各児童会館で野菜を栽培し円山動物園へ寄贈します。

SUMMER



企画事業課

たっぷり遊ぼう！
親子で日帰りカヌー体験

洞爺湖でのカヌー体験という非日常的なプログラムを通じて、家族のつながりを深める機会を創出します。



こぐま座

中島児童会館連携事業
かもくま祭

こぐま座と中島児童会館が地域団体と連携して実施する開館記念祭。近隣住民を中心に多くの市民が集います。

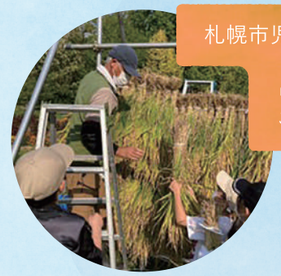


千歳市児童館

ダイナミック水遊び

ペットボトルや水鉄砲などを使い、全身びしょぬれになりながら、思いっきり遊びます。

AUTUMN



札幌市児童会館

「自然体験」里山教室
こめこめクラブ

北方自然教育園協力のもと自然体験活動をとおして、農業と食のつながりや身近な自然との関係を学ぶ活動です。



宮の沢若者活動センター

ちえりあフェスティバル

若者が実行委員会を結成し自分たちの考えや意見をイベントブースに反映させ、企画・当日の運営まで行います。



青少年山の家

大人も子どもも宿泊学習

小学校の宿泊学習をテーマに、親子でのふれあいや他家族との交流を目的とした宿泊学習を実施しています。

WINTER



環境プラザ・
定山渓自然の村

森のようちえん

季節に応じた遊びを提供し、楽しみながら学べる自然遊びのきっかけづくりを行っています。



企画事業課

さっぽろ雪まつり
大雪像制作

さっぽろ雪まつり大通会場の大雪像制作において制作隊長を安定的に確保するべく、当財団からの隊長輩出に向けた育成プログラムを行っています。



定山渓自然の村

ようこそ児童会館

児童会館利用の児童を対象にした自然体験プログラム。薪割り・焚き火・森歩き（スノーシュー）・野外炊事などのプログラムを組み合わせて実施しています。



SYAAの取り組む事業

青少年の健全育成と社会参加に関する事業

現代社会における、青少年の健全育成と社会参加の促進のため、『遊び』、『芸術・文化』、『自然』、『地域』などあらゆる分野から必要とされる事業を行います。

滝野自然学園
詳細はP18



札幌市児童会館
ミニ児童会館
詳細はP19



札幌市こどもの劇場やまびこ座
詳細はP20



札幌市こども人形劇場こぐま座
詳細はP21



札幌市若者支援総合センター
若者活動センター
詳細はP22



千歳市児童館
学童クラブ
詳細はP23



千歳市青少年会館
詳細はP24



CHILDREN&YOUTH

子ども若者に関する事業

子ども・若者を取り巻く社会問題の解決のため、新たな事業にも取り組んでいます。

受託事業

札幌まなびのサポート事業 まなべぇ

学習に不安を抱える中学生のための学習支援事業です。一人ひとりに合わせた学習支援と体験活動などをとおして自分らしく振舞える居場所となることを目指しています。

受託事業

子どものくらし支援コーディネート事業

相談支援に豊富な経験を持つ「子どもコーディネーター」が、児童会館や子ども食堂などの子どもの居場所を巡回して、お子さんやご家族、まわりの方々から相談をお受けし、困りごとをともに考えながら適切な支援につなげます。



自主事業

子ども・若者の居場所いとこんち

経済的困窮や社会的孤立状態にあり、家庭機能の補完が必要な子ども・若者・家族を支える場づくりを目的として一軒家型の居場所「いとこんち」を設置しています。



実行委員会形式

さっぽろこどもサポート事業福服ギフト

ご家庭で不用になったこども服や絵本の寄付を受け付けています。いただいた品物は青少年の健全育成を目的に活動する団体へ寄付します。

PROJECTS RELATED TO CHILDREN & YOUTH

社会教育の推進に関する事業

生きる楽しみは、他者と繋がり、認めることから生まれます。
豊かな自然環境の中、人や社会、
生態系とのつながりと、共生の価値を伝えます。

札幌市北方自然教育園
詳細はP25



札幌市定山渓自然の村
詳細はP26



札幌市青少年山の家
詳細はP27



市民活動の振興に関する事業

よりよいまちは、市民が自ら作り出すもの。
わたしたちは、活動の場を積極的に提供することで、
市民の主体的な活動を支援します。

多様性に富んだ市民が集う、まちの活力を高める活動の拠点

男女共同参画センター、消費者センター、市民活動サポートセンター、環境プラザおよび情報センターは、市民の方々が出会い、交流し、豊かで、活力ある市民生活が生まれることを目指した拠点施設です。4つの施設は、それぞれの役割や機能を持っていますが、複合施設の利点を生かし、業務の共通化や一元化を図ることで、使いやすさと施設の有効利用に配慮しています。

札幌エルプラザ公共4施設
詳細はP28



その他法人の目的を達成するために必要な事業

わたしたちは、人と人とを結ぶスペシャリスト。
設立以来蓄積されたノウハウを、
惜しみなく還元し、まちの未来を共創します。

地域活動（イベント）



さまざまなプログラムを開発・研究から企画・運営まで行う

キャンプや地域のお祭り、大規模なイベントまで幅広い企画運営や指導者の派遣などを行っています。グループ活動の指導やレクリエーションの企画・運営スキルを活用して魅力あふれる地域社会の創造に貢献します。

EVENTS WE WERE INVOLVED WITH

私たちが関わったイベント



さっぽろ雪まつり



ちえりあフェスティバル



そらち流『安・近・炭』観光推進事業



さっぽろ水道フェスタ



下水道科学館フェスタ



次世代の活動の担い手育成事業

CONNECTING ALL GENERATIONS

すべての世代を“つなげる”SYAAの活動

中学生 大学生



札幌まなびのサポート事業「まなべぇ」

生活保護受給世帯および就学援助利用世帯の中学生に対し大学生ボランティアによる個別学習支援、対象者および保護者に対する生活相談を行っています。また、中学校卒業後の継続したかかわりを持ちながら、各区保護課、関係機関との連携を図っています。

CONNECTING ALL GENERATIONS

若者 大人



子ども・若者の居場所「いとこんち」

経済的困窮や社会的孤立状態にあり、家庭機能の補完が必要な子ども・若者・家族を支える場作りを目的に、一軒家型の居場所「いとこんち」を設置しています。概ね13歳から19歳（児童養護施設等出身者は24歳まで、ひとり親は29歳まで）を対象に、食事や入浴、学習等が可能な家庭的な時間・空間を提供しています。

CONNECTING ALL GENERATIONS

学生 市民活動団体



ＮＰＯインターンシップ

市民活動団体と協働し、次世代の活動を担う若者に向けたプログラムを実施しています。市民活動団体の一員としてともに活動することによって、社会課題への向き合い方について学ぶことができるプログラムです。団体の活動について学ぶ機会を提供し、社会参加意識の醸成と社会課題への気づきを得るきっかけを提供しています。

CONNECTING ALL GENERATIONS

学 生（中学生以上） 大人



人形浄瑠璃講習会

江戸時代より受け継がれてきた日本の伝統芸能『人形浄瑠璃』。その特殊な人形操作方法を学ぶ講習会です。本物の浄瑠璃人形に触れ、自分の体や声を使って古典の舞台を楽しく学んでいます。中・高校生を対象とした「ざ・にんぎょうじょうるりユースクラス」と学生・一般人がともに参加する「人形浄瑠璃講習会」で、日本の伝統芸能に触れるきっかけを提供しています。

CONNECTING ALL GENERATIONS

乳幼児親子 小中学生



ミニ児童館祭り

地域の小中学生や市内の乳幼児親子を対象に開催している千歳市児童館・学童クラブのお祭り事業。「ゲームコーナー」や「創って遊ぼうコーナー」、「お化け屋敷」など、子ども運営員会のメンバーを中心としながら企画立案を行っています。お祭りの雰囲気を楽しむとともに、活動を通し、広く児童館を知っていただくことを目的としています。

CONNECTING ALL GENERATIONS

親子 親子



たきのファミリーデイキャンプ

滝野自然学園をフィールドに、家族で参加する親子向けのデイキャンプ事業。おしゃれなピルツテントを拠点に、裏山散策や羽釜を用いた炊事活動など普段はできない活動を体験できます。他の家族と交流しながら楽しむことで、自然体験活動への関心を高めます。

CONNECTING ALL GENERATIONS

乳幼児親子 乳幼児親子 子育てボランティア



子育てサロン

子育てをしている保護者とその子どもが参加するサロン型事業です。ほかの利用者やボランティアスタッフ、児童会館の職員と交流しながら子育てに関する悩みを共有することもできます。保護者同士の仲間づくりと子どもたちの遊びの場づくりを目的とした事業です。

CONNECTING ALL GENERATIONS

学 生（中学生以上） 地域市民



次世代の活動の担い手事業

まちづくりへの意識醸成を目的に、それぞれの世代に応じた効果的な啓発・体験機会を提供しています。広く地域に向けたボランティア活動やワークショップなどの経験を経て、将来の地域活動の担い手育成につながるきっかけづくりを行っています。

CONNECTING ALL GENERATIONS

OUR HISTORY

SYAAのあゆみ

1980



財団法人札幌市青少年婦人活動協会設立

札幌グループ・ワーク協会を発展的に継承する形でグループワーカーの確保を目指し設立。

1985



財団設立5周年

設立5年で、青少年センター・婦人文化センターの運営管理、勤労青少年ホーム・札幌市天文台等への職員派遣をするまでに至る。

1988



管理運営業務受託

札幌市こどもの劇場「やまびこ座」・札幌市こども人形劇場「こぐま座」・札幌市児童会館(1館)管理運営業務を受託。

1993



札幌市勤労青少年ホーム全館(6館)受託

1999



札幌市児童会館全館受託

6月より札幌市から既存全児童会館(64館)の管理運営を一括受託。児童会館勤務職員採用に伴い、期中に職員数が倍増。

2003



財団法人札幌市青少年女性活動協会へ名称変更

札幌市ミニ児童会館(5館)・札幌市男女共同参画センターの管理運営業務を受託。札幌市女性センター運営業務の終了。

2006



児童会館・札幌エルプラザ公共4施設を含む6種の施設で指定管理者制度による管理運営を開始

2009



滝野自然学園を自主運営施設とする

滝野自然学園を自主運営施設として管理運営業務開始。こども基金「さっぽろスマイルキッズ」開設。青少年センター・勤労青少年ホームの廃止。

2010



財団設立30周年

2013

SYAA

公益財団法人 さっぽろ青少年女性活動協会

公益財団法人へ移行

公益法人制度改革に伴い「公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会」へ名称変更。更なる公益性向上のため時代の変化に応じた定款と目的を掲げた。

2018



中島児童会館・こぐま座資料室「MA・SO・BO」開設

2020



財団設立40周年

職員15名・管理運営施設1カ所から始まった財団が、職員2,000名・施設200カ所を超える規模に成長。こども若者応援基金「さっぽろユースチャレンジ」開設。子ども・若者の居場所「いとこんち」運営開始。

2021



千歳事業所の開設

札幌圏広域事業展開として、千歳市児童館(9施設)・学童クラブ(17施設)の管理運営業務受託。2022年より千歳市青少年会館の管理運営業務を指定管理者として実施。

SYAAが運営する
各施設のエリアマップ



1 滝野自然学園 詳しくはP18へ

札幌市南区滝野106番地
TEL:011-591-8780　FAX:011-591-9401

交通アクセス
自動車>地下鉄南北線真駒内駅から南へ約14km、約20分。※「渓流口ゲート」からは不可。 **バス・地下鉄・徒歩**>地下鉄真駒内駅から、中央バス滝野線（真106）に乗車、「厚別（あしりべつ）の滝」で下車し、徒歩5分。

Google MAP

2 こどもの劇場やまびこ座 詳しくはP20へ

札幌市東区北27条東15丁目
TEL:011-723-5911　FAX:011-723-5934

交通アクセス
自動車>市内中心部より北に約5km、約15分。
バス・地下鉄・徒歩>地下鉄元町駅2番出口より徒歩5分

Google MAP

3 こども人形劇場こぐま座 詳しくはP21へ

札幌市中央区中島公園1番1号
TEL:011-512-6886　FAX:011-512-6886

交通アクセス
バス・地下鉄・徒歩>地下鉄中島公園駅3番出口より徒歩5分

Google MAP

4 千歳市青少年会館 詳しくはP24へ

千歳市東雲町1丁目10番地
TEL:0123-23-1945　FAX:0123-23-1945

交通アクセス
自動車>JR千歳駅から約1km、約5分。 **バス・地下鉄・徒歩**>JR千歳駅駅前広場出口から徒歩15分

Google MAP

5 北方自然教育園 詳しくは25Pへ

札幌市南区白川1814番地
TEL:011-596-3567　FAX:011-596-3591

交通アクセス
自動車>市内中心部から国道230号線を南下し約40分。地下鉄真駒内駅からは約20分。 **バス・地下鉄・徒歩**>札幌駅前ターミナル、または地下鉄真駒内駅からじょうてつバスに乗車し、「十五島公園」で下車。公園内の吊橋を渡り徒歩30分。

Google MAP

6 定山渓自然の村 詳しくはP26へ

札幌市南区定山渓
（豊平峡ダム下流国有林野）
TEL:011-598-3100　FAX:011-598-3104

交通アクセス
自動車>札幌中心部から約30分。国道230号を南下し約1時間。 **バス・地下鉄・徒歩**>札幌駅前ターミナルから、じょうてつバス豊平峡線に乗車「豊平峡温泉」で下車。地下鉄真駒内駅から乗車の場合「定山渓車庫前」から「豊平峡温泉線」へ乗り換え、徒歩約30分。

Google MAP

7 青少年山の家 詳しくはP27へ

札幌市南区滝野247
（国営滝野すずらん広陵公園内）
TEL:011-591-0303　FAX:011-591-0394

交通アクセス
自動車>地下鉄真駒内駅から南へ約15km、約30分。滝野すずらん丘陵公園「滝野森口ゲート」より入場。※「渓流口ゲート」からは不可。 **バス・地下鉄・徒歩**>地下鉄真駒内駅より、中央バス滝野線（真102）に乗車、終点「滝野すずらん公園東口」で下車、徒歩30分。※季節運行のため要確認。

Google MAP

8 エルプラザ公共4施設 詳しくはP28へ

札幌市北区北8条西3丁目
札幌エルプラザ内1～4F

交通アクセス
自動車>市内中心部JR札幌駅北側に位置。有料駐車場有。 **バス・地下鉄・徒歩**>JR札幌駅・地下鉄さっぽろ駅より、北口地下通路12番出口から直結。徒歩5分。

Google MAP

札幌市各地にある施設

児童会館・ミニ児童会館 詳しくはP19へ

札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10（代表住所）
TEL:011-671-4121（代表）

WEB SITE

若者支援総合センター・若者活動センター 詳しくはP22へ

WEB SITE

千歳市各地にある施設

千歳市児童館・学童クラブ 詳しくはP23へ

千歳市幸町5丁目14番5号 伸和ビル501号室（代表住所）
TEL:0123-29-3075（代表）　FAX:0123-29-3075（代表）

WEB SITE

青少年の健全育成と社会参加に関する事業 ｜ 01

滝野自然学園

1980年の設立当初から管理運営を行い
現在は自主運営施設として長く愛される当財団の原点。











風のおと、
太陽のひかり、木のにおい
体いっぱい自然を感じて

周囲を森に囲まれた滝野自然学園は、旧滝野小学校の校舎をそのまま利用した野外教育施設です。学校の宿泊学習や炊事遠足、幼稚園・保育園の日帰り遠足など、毎年多くの団体が利用しています。豊かな自然を活かしたネイチャーゲームや環境教育プログラムなど専門スタッフがコーディネートから指導までを行うこともできます。



STAFF VOICE

滝野自然学園では裏山を活用したあそびや夏季は川あそび、冬季は新雪の雪あそび等、自然豊かな地形を生かした様々なアクティビティを楽しむことができます。目的に合わせて自由にお過ごしいただける柔軟な対応も施設の魅力ですので、ぜひ一度滝野自然学園にお越しください！



USER'S VOICE

●たくさん子どもとかかわってくださりありがとうございました。楽しい時間を過ごすことができました。●とても楽しかったです。スタッフのみなさんも親切で話しやすかったです。●毎回準備を万全にして実りのある活動をしていただき大変感謝しています。●森の中でのびのび遊ぶことが出来てとても楽しかったです。

データで見る活動・SDGs努力目標

年間利用者数 **2,595人**

利用者満足度 **98%**





ADDRESS
〒005-0862
札幌市南区滝野106番地
TEL 011-591-8780
FAX 011-591-9401

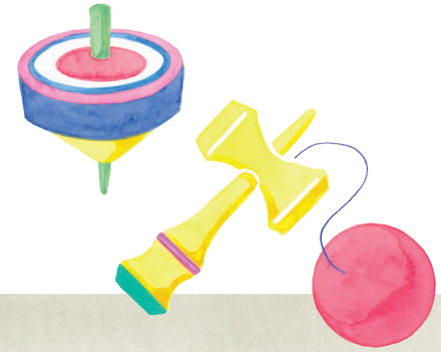
詳しくはこちらから

GROUP INFORMATION
事業：青少年の健全育成と社会参加に関する事業
種別：自主運営施設　**部門：**企画事業課
利用対象者像：幼児から大人まで

青少年の健全育成と社会参加に関する事業 ｜ 02

札幌市児童会館・ミニ児童会館

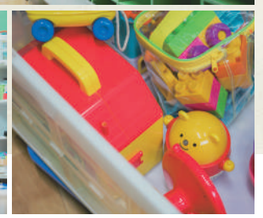
70年を超える歴史と、市内全域を網羅する施設数
児童だけではなく、様々な年代が交流する拠点です。











街とともに
未来を育む人づくり

児童会館は0～18歳までの子どもたちが自由に活動でき、就学前の子どもは保護者とともに来館できます。ミニ児童会館は当該小学校区に居住する子どもたちが利用できる施設です。異年齢集団での遊びをとおして仲間づくりをすすめ、未来を生きる子どもたちを人とのつながりと地域の中で育てていくことを目的としています。

STAFF VOICE

私たちは児童健全育成の専門家集団として、学校でも家でもない子どもたちの居場所づくりをすすめています。すべての子どもたちを笑顔にするために、様々な活動機会を提供しながら子どもの豊かなココロとカラダづくりを支えていく取り組みを行っています。ぜひお近くの児童会館にいつでも遊びに来てくださいね。





USER'S VOICE

●季節の行事など、楽しいイベントがあるので、毎日とっても楽しいです。●野外活動など普段できない経験ができます。●折り紙やけん玉、コマなど昔遊びができて子どもたちにとって多くの刺激があります。

データで見る活動・SDGs努力目標

事業実施回数 **30,857回**
（R5 1月末時点）

利用者満足度 **96.5%**
（R4.10 時点）





ADDRESS
〒063-0051
札幌市西区宮の沢
1条1丁目1-10
TEL 011-671-4121（代表）

詳しくはこちらから

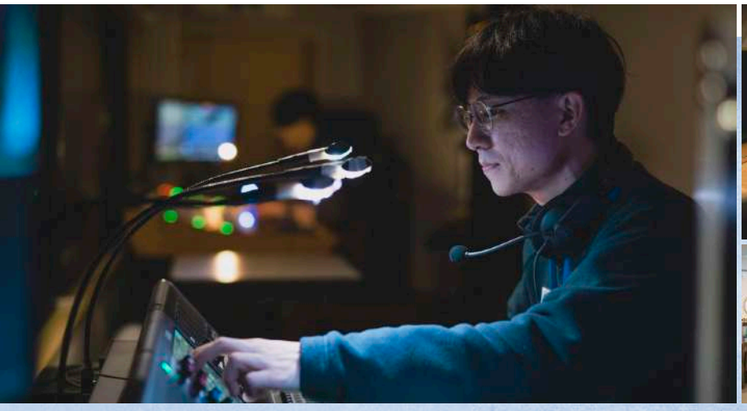
GROUP INFORMATION
事業：青少年の健全育成と社会参加に関する事業
種別：指定管理施設・受託施設　**部門：**こども育成課
利用対象者像：0～18歳（就学前の乳幼児は保護者同伴）

青少年の健全育成と社会参加に関する事業 ｜ 03

札幌市こどもの劇場やまびこ座

市民劇団・専門アーティストなどと協働しながら
子どものための舞台芸術を提供する、子どものための専門劇場です。











楽しみ、考え、感動する
心豊かな成長を

優れた“子どものための舞台芸術”を市民に提供していくことを目的に、人形劇・児童劇などの児童文化を創作・学習・発表・鑑賞する場として造られた、子どものための専門劇場です。人形劇、児童劇、人形浄瑠璃などの公演事業に加え、各種講習会やワークショップなど一年をとおして様々な事業を展開しています。



STAFF VOICE

やまびこ座は、人形劇・児童劇・人形浄瑠璃など子ども文化の鑑賞・創造・発表の場として、1988年（昭和63年）8月6日に開館しました。未来を担う子どもたちの想像力や表現力が培われ、心豊かに育ち、この街にたくさんの夢と笑顔があふれることを願っています。



USER'S VOICE

●この劇場が北海道の子どもたちに広がって行くように、ずっとあり続けてほしいです。●清潔な環境、観やすい環境で良かった。●子どももリラックスして見れていた。●いつも優しく、温かく迎えてくださり嬉しい。

データで見る活動・SDGs努力目標

令和4年度 利用者見込み **43,000人**

令和4年度 公演数見込み **202回**



ADDRESS

〒065-0027
札幌市東区北27条東15丁目1番1号
TEL 011-723-5911
FAX 011-723-5934

詳しくはこちらから

GROUP INFORMATION

事業：青少年の健全育成と社会参加に関する事業
種別：指定管理施設　**部門：**こども劇場課
利用対象者像：どなたでも利用可能

青少年の健全育成と社会参加に関する事業 ｜ 04

札幌市こども人形劇場こぐま座

子どもたちが心豊かに育ってくれることを願い造られた
全国初の公立人形劇場です。











ワクワク・ドキドキ・ワッハッハ
たまにはホロリ

公立としては日本で初の人形劇専門劇場で、市内のアマチュア団体が中心となって人形劇や紙芝居、腹話術などの上演を行っています。これまでも、これからも、子どもたちの笑顔あふれる劇場を市民とともに創り上げていくために、市民に親しまれ、より身近な存在としてあり続けたいと考えています。

STAFF VOICE

こぐま座は、1976年7月に建設されてから、いろいろな人形劇や紙芝居、腹話術などを上演し、札幌の子どもたちや市民の皆様に親しまれてきました。毎週の公演を支えているのは、人形劇講座から誕生した人形劇団です。劇場では人材＝劇団の育成も行っています。公演がない日でも資料室「MA・SO・BO」は開館しているので、ぜひ遊びに来てください。





USER'S VOICE

●いつまでも続けて下さい。子どものときに見に来て自分の子どもと一緒に見るのが夢でした。夢が叶いました。●大人になってもまた戻って来たくなるような存在であり続けてほしいです。●こどもから大人まで楽しめる内容で良かった。

データで見る活動・SDGs努力目標

令和4年度 利用者見込み **30,000人**

令和4年度 公演数見込み **201回**



ADDRESS

〒064-0931
札幌市中央区中島公園1番1号
TEL 011-512-6886
FAX 011-512-6886

詳しくはこちらから

GROUP INFORMATION

事業：青少年の健全育成と社会参加に関する事業
種別：指定管理施設　**部門：**こども劇場課
利用対象者像：どなたでも利用可能

札幌市若者支援施設（Youth+）

若者たちにとって職場や学校、家庭以外の「第3の居場所」として
様々な団体・市民と協働する取り組みを実施する施設です。











さっぽろの若者支援の未来を切り拓く

若者支援施設“Youth+”は若者と地域を結ぶ拠点として社会活動への参加をサポートするほか、交流イベントの開催を通じて、仲間づくりのきっかけにするなど若者の生活にちょっと+（プラス）が生まれる施設です。若者支援総合センターでは、対人関係や、進路・仕事のことなど、さまざまな悩みを抱える若者および、ご家族の相談にも応じています。



STAFF VOICE

Youth+には学生や社会人など多くの方が来館します。各Youth+では、15歳から34歳までの方を対象に、施設の特徴を活かした事業を開催し、若者の仲間づくりや交流を促進しています。また、これからの社会を担う若者が社会に目を向けるきっかけづくりなども行っています。



USER'S VOICE

●演劇の稽古場として利用しています。ユースワーカー（スタッフ）の皆さんは私にとって身近な存在です。●自分のことを話す機会がなかったので、今後はユースワーカーに将来のことを相談したいです。●ダンスがしたくて利用しました。人とのつながりを大切にしている施設です。●イベントがきっかけで利用しています。恋愛と将来についてユースワーカーとお話がしたいです。

データで見る活動・SDGs努力目標

令和4年度 プログラム参加者数 **16,073人**（R5 1月時点）

令和4年度利用者 総合満足度 **97.7%**（R5 1月時点）



ADDRESS

若者支援総合センター（Youth+センター）
〒060-0051 札幌市中央区南1条東2丁目 大通バスセンタービル2号館1・2階
TEL 011-223-4420 FAX 011-231-2884

アカシア若者活動センター（Youth+アカシア）
〒065-0022 札幌市東区北22条東1丁目1-20
TEL 011-752-7959 FAX 011-752-7938

ポプラ若者活動センター（Youth+ポプラ）
〒003-0002 札幌市白石区東札幌2条6丁目5-1-304
TEL 011-862-8802 FAX 011-862-8891

豊平若者活動センター（Youth+豊平）
〒062-0908 札幌市豊平区豊平8条11丁目3-5
TEL 011-823-5256 FAX 011-823-5299

宮の沢若者活動センター（Youth+宮の沢）
〒063-0051 札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10
TEL 011-671-4111 FAX 011-671-4103

詳しくはこちらから

GROUP INFORMATION

事業：青少年の健全育成と社会参加に関する事業　**種別：**指定管理施設
部門：若者支援事業課　**利用対象者像：**高校生世代15～34歳の若者

千歳市児童館・学童クラブ

令和3年4月から、千歳市から受託を受け運営をしている
千歳市内の児童館・学童クラブです。











ちいさなてとて あわせてつながる みんなのお城

千歳市児童館・学童クラブは、「安心して過ごせる子どもたちの居場所」として、遊びを通して、異年齢交流や地域とのかかわりなど、子どもたちの生活を豊かにし、健やかな成長を支援することを目指しています。

STAFF VOICE

児童館・学童クラブは0～18歳までの子どもたちがいつでもだれでも自由に利用することができる施設です。子どもたちの豊かな心の成長には、同年代・異年代の子どもたちのかかわりによるさまざまな体験が欠かせないものと考えています。地域の皆さまと一緒に子どもたちの仲間・時間・空間づくりを支援させていただいております。





USER'S VOICE

●コマなどの昔遊びやカードゲームなど、家ではあまりできないことができるので、遊びの幅が広がりました。●夏は支笏湖にカヌー体験に行き、冬は定山渓自然の村でたき火やスノーシューの体験に出向くことができ、季節行事の豊富さに満足しています。

データで見る活動・SDGs努力目標

プログラム参加者数 **6,250人**（R5 1月時点）

利用者満足度 **92%**（R5 1月時点）



しなの児童館



ADDRESS

千歳事業所
〒066-0063
千歳市幸町5丁目14番5号伸和ビル501号室
TEL 0123-29-3075 FAX 0123-29-3075

詳しくはこちらから

GROUP INFORMATION

事業：青少年の健全育成と社会参加に関する事業
種別：受託施設　**部門：**千歳事業所
利用対象者像：どなたでも利用可能

青少年の健全育成と社会参加に関する事業 ｜ 07

千歳市青少年会館

令和4年4月から指定管理者として管理・運営しています。
千歳市民の活動を支える施設です。











50年余にわたる市民の愛を引き継いでいく

青少年会館は青少年の心身の健全な発達と地域青少年活動の振興を図ることを目的として運営しています。使用者登録をすることにより無料で利用できます。



STAFF VOICE

青少年会館は昭和44年に開館し、今でも多くの千歳市民の皆様にご愛用頂いている千歳市の公共施設です。各種スポーツ少年団や大学および社会人サークルなどの市民団体の皆様が、体育室での活動を通じ仲間づくり・健康づくりに取り組んでいます。これからも市民の皆様に愛される施設となるよう取り組んでまいります！



USER'S VOICE

●決して新しいとは言えない歴史の長い施設ですが、職員の皆様が大切に手入れをしてくださっているので、いつも安全に運動することができています。●自分が子どもの時にはスポーツ少年団の活動場所として、今では娘の習い事の会場としてお付き合いしています。●これからも千歳市民の活動場所として末永く健康でいてくださいね。

データで見る活動・SDGs努力目標

利用者総数 **12,200名**





ADDRESS

〒066-0042
千歳市東雲町1丁目10番地
TEL 0123-23-1945
FAX 0123-23-1945

詳しくはこちらから

GROUP INFORMATION

事業： 青少年の健全育成と社会参加に関する事業
種別： 受託施設　**部門：** 千歳事業所
利用対象者像： 勤労青少年・児童、生徒および学生

社会教育の推進に関する事業 ｜ 01

札幌市北方自然教育園

北国の豊かな自然環境の中で
体験的に学習できる場を提供する野外教育施設です。











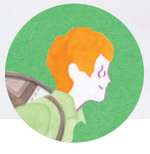
四季折々の 美しさ
散策しよう 豊かな自然

市民の教育及び文化の向上に資するための野外教育施設です。南区白川の自然豊かな立地条件を活かした敷地に、体験農場と観察林を有し、学習館には常設・特別展示室や生態展示室などがあり、多くの観察ができます。また、園内の施設・環境を活用し、自然に触れ、親しむ場として子どもを含む家族を対象にした自然体験学習会を開催しています。



STAFF VOICE

5ヘクタールある敷地内では自然の植物や小動物、昆虫が観察でき、誰でも気軽に入園することができます。学習館の中には野鳥コーナー、常設展示室、特別展示室があり、貴重な昆虫や岩石、化石などの標本も見学できて、定期的に自然に関わる事業を開催しています。



USER'S VOICE

●広い園内ではカエルやセミなどの生き物をたくさん見ることができました。●職員の方にはいつも気持ち良い環境を整えていただいていることに感謝です。●ごくまれにエゾリスやシマエナガなども遭遇できるとのことです。

データで見る活動・SDGs努力目標

体験農場利用者数 **64校2,550人**
（R5年 1月末時点）

利用者満足度 **90%**
（R4年4～8月時点）





ADDRESS

〒061-2276
札幌市南区白川1814番地
TEL 011-596-3567
FAX 011-596-3591

詳しくはこちらから

GROUP INFORMATION

事業： 社会教育の推進に関する事業
種別： 指定管理施設　**部門：** 企画事業課
利用対象者像： 幼児から大人まで

社会教育の推進に関する事業 ｜ 02

札幌市定山渓自然の村

四季折々の多様な自然体験や野外活動を行うことができる
自然体験型生涯学習施設です。









四季を通じて
自然とふれあい自然に学ぶ

四季折々の自然や動植物との触れ合いをとおして幼児から高齢者まで、親子や小グループが一緒に学べる体験型の施設です。コテージやテントハウスなど4タイプの宿泊施設を備え、利用しながら野外活動や自然体験をお楽しみいただけます。また利用者を対象に様々なプログラムを展開しており、「気づきと学び」の機会を提供しています。



STAFF VOICE

自然の村は野外教育施設として設置され、「人と自然との関わり」「人と人とのふれあい」をテーマに「初心者の野外活動」を念頭に置いたプログラム展開を行っています。定山渓の豊かな自然の中で様々な体験をとおして気づき、学ぶ機会を提供しています。



USER'S VOICE

●キャンプに不慣れだったのですが、スタッフの皆さんが親切・丁寧に教えてくれたので、気軽に利用できました。ぜひまた来たいです。●施設がキレイで、レンタル・販売物品も充実しており安心かつ楽しい時間を過ごせました。大変満足しています。

データで見る活動・SDGs努力目標

プログラム利用者数 **4,000人**（R5 1月時点）

利用者満足度 **99%**（R4年度見込み）





ADDRESS

〒061-2301
札幌市南区定山渓
（豊平峡ダム下流国有林野）
TEL 011-598-3100　FAX 011-598-3104

詳しくはこちらから

GROUP INFORMATION

事業：社会教育の推進に関する事業
種別：指定管理施設　部門：野外活動課
利用対象者像：幼児から大人まで

JOZANKEI Nature Village since 1998

社会教育の推進に関する事業 ｜ 03

札幌市青少年山の家

自然の中での集団宿泊生活や野外活動を通じて
青少年の育成を図ることを目的として設置された野外教育施設です。





自然と、仲間と
自分とふれあう

ここは『体験をとことん楽しむ探求の家』。異なる個性を持つ人々が一緒に暮らし、先の見えない社会を生きるためには、人としての原点に触れ、共に生き、協力して働く経験の積み上げが必要です。山の家は体験活動をとおして共生に必要な感性と他者を思いやる精神を育むことを目指します。







STAFF VOICE

山の家はまだ「人口爆発」への懸念が日本の社会課題だった時代に「どんなに大きな中学校でも宿泊できるように」と400人の最大宿泊人数を設定されました。変わる時代の先に求められる役割について公教育機関として想い描きながら、新しい取組みにチャレンジし続けていきます。





USER'S VOICE

●冬でも炊事を体験することができてとても満足です。●小学校の宿泊授業で利用しました。キャンプファイヤー楽しかった！●普段なかなか経験しないことを仲間と協力しながら体験できたことは学びになるとともに、心が育まれると思います。

データで見る活動・SDGs努力目標

宿泊学習利用率 **90%**（札幌市内小学校）

利用者満足度 **97%**（R4年度見込み）





ADDRESS

〒005-0862
札幌市南区滝野247番地
（国営滝野すずらん丘陵公園内）
TEL 011-591-0303　FAX 011-591-0394

詳しくはこちらから

GROUP INFORMATION

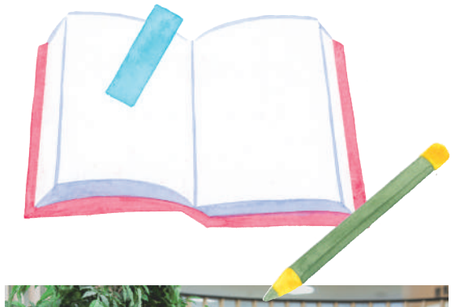
事業：社会教育の推進に関する事業
種別：指定管理施設　部門：野外活動課
利用対象者像：幼児から大人まで

sapporo youth lodge

市民活動の振興に関する事業

札幌エルプラザ公共4施設

市民が出会い、交流し、豊かで活力ある
市民生活が生まれることを目指した拠点施設です。











多様性に富んだ市民が
まちの活力を高める

札幌市男女共同参画センター、札幌市消費者センター、札幌市市民活動サポートセンター、札幌市環境プラザの4施設と情報の収集や発信ができる情報センターを併設しています。この4施設はそれぞれの分野に関する活動を行う団体や個人への活動支援、講座、ワークショップなどを実施するほか、情報の収集・発信や相談事業も行っています。



STAFF VOICE

活力ある地域社会の実現に向けて、男女共同参画・環境保全・市民活動・消費生活に関する講座・イベントの開催や相談窓口の開設などを通して、エルプラザを利用する市民のみなさまのさまざまな活動を応援する施設です。



USER'S VOICE

●札幌駅直結でアクセスが良いので、札幌市内のメンバーが集まりやすく、雨や雪の日でも濡れないのでとても利用しやすいです。●センター主催の事業に参加してつながりができました。●職員さんの対応がとても良いので今後もお世話になりたいと思っています。

データで見るわたしたちの活動

令和4年度
利用者総数
440,000人
（R5 1月時点）

プログラム
参加者総数
43,160人
（R5 1月時点）





ADDRESS

〒060-0808　札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ内
札幌市男女共同参画センター | TEL 011-728-1222　FAX 011-728-1229
札幌市市民活動サポートセンター | TEL 011-728-5888　FAX 011-728-7280
札幌市消費者センター | TEL 011-728-2111　FAX 011-728-2112
札幌市環境プラザ | TEL 011-728-1667　FAX 011-728-1400

詳しくはこちらから

GROUP INFORMATION

事業：市民活動の振興に関する事業
種別：指定管理施設　**部門：**市民参画課
利用対象者像：幼児から大人まで

基金事業



こども基金「さっぽろスマイルキッズ」

子どもの体験活動の場を安定的に提供することを目的に開設しました。子どもたちに豊かな体験の機会を提供し、人との関わりや社会との関わりを広げることで、子どもたちの健やかな成長を支援します。この目的に賛同してくださる皆様からのご寄附やご支援を、子どもたちの体験活動の場を提供したいと思っている方たちへと還元していく取り組みです。

さっぽろスマイルキッズで行っている事業

・公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会が自主的に行う事業
・市民グループが行う助成事業



こども若者応援基金「さっぽろユースチャレンジ」

現在、家族・親族との結びつきや地域住民との人間関係の希薄化などにより、子ども・若者の日常生活を取り巻く環境は変化しており、一部の子どもたちは、経済的困窮だけではなく、家庭内の問題を抱えたり、それらに起因する様々な要因によって他者のサポートなしで自立することが困難な社会環境に置かれております。困難を抱える子ども・若者を支援する財団の自主公益事業及び自立支援プログラム等の一環である、「子ども・若者の居場所　いとこんち」の運営等に活用することを目的に開設しました。この目的に賛同してくださる皆様からのご寄附やご支援を、困難な環境下にある子ども・若者に対して、自立支援事業を提供することを通して還元していく取り組みです。

さっぽろユースチャレンジで行っている事業

・子ども・若者の居場所　いとこんち

ご寄付の方法

1

さっぽろ
スマイルキッズ

さっぽろ
ユースチャレンジ

クレジットカード（オンライン）によるご寄付

2

銀行口座からのお振り込み

3

現金によるご寄付

※②③の方法でご支援をいただける場合は、こども基金担当までご連絡をください。お申込み方法をご連絡させていただきます。

主催・お問い合わせ

公益財団法人 さっぽろ青少年女性活動協会　総務課 基金担当
〒064-0804 札幌市中央区南4条西6丁目8-3 晴ればれビル10階
TEL：011-299-4590　MAIL：smilekids@syaa.jp（共通）

WEBで詳しく見る
https://syaa.jp/fund

SYAA MEDIA

JOURNAL　PAMPHLET　MAGAZINE

SYAAが発行しているメディア

SYAAジャーナル

https://syaa.jp/journal

SYAAジャーナルは、当財団の運営する様々な事業の発信情報から、よりすぐりのものをセレクトしてまとめたメディアです。気に入る情報があったらぜひ、それぞれの事業についても興味の範囲を広げていただければ幸いです。



JOURNAL

さっぽろ・こども情報紙「あそぼ」

https://syaa.jp/asobo

「あそぼ」は、札幌圏を中心としたこども情報を掲載したフリーペーパーです。子どもも大人も楽しめる楽しい情報が満載です！

PAMPHLET

パンフレットダウンロード

https://syaa.jp/pamphlet

財団のリーフレットや各施設のパンフレットです。
ダウンロードしてご覧ください。



MAGAZINE

JOURNAL　PAMPHLET　MAGAZINE

SYAA MEDIA

ADDRESS 連絡先

宮の沢オフィス（札幌市生涯学習センターちえりあ内）

〒063-0051 札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10 札幌市生涯学習センター ちえりあ　TEL 011-671-4121

地下鉄をご利用の場合

地下鉄東西線「宮の沢駅」下車。地下直結通路徒歩約5分（大通駅～宮の沢駅：約15分）

バスをご利用の場合

路線バス「宮の沢」バスターミナル下車。地下直結通路徒歩5分。バスターミナル乗り入れ路線とバス時間はそれぞれのバス会社のホームページにてご確認ください。

車をご利用の場合

札幌中心部より約25～30分。駐車場：640台収容可能。（西友宮の沢店駐車場と共用。）駐車料金：2時間まで無料（2時間以降は、30分毎100円。）

南4条オフィス

〒064-0804 札幌市中央区南4条西6丁目8-3 晴ばれビル
10階 総務部 TEL 011-299-4590　4階 人事部 TEL 011-212-1742

地下鉄をご利用の場合

地下鉄南北線「すすきの駅」下車。2番出口より 徒歩5分。地下鉄「大通駅」11番出口より 徒歩10分。

路面電車をご利用の場合

「資生館小学校前」 下車
徒歩2分。

車をご利用の場合

地下鉄「すすきの駅」周辺のコインパーキングをご利用ください。駐車料金は各駐車場にご確認願います。

新琴似オフィス

〒001-0908 札幌市北区新琴似8条1丁目1-34 ニュー鳳ビル2階　TEL 011-299-4584

地下鉄をご利用の場合

地下鉄南北線「麻生駅」下車
1番出口より 徒歩約5分。

JRをご利用の場合

JR学園都市線「新琴似」駅下車
徒歩約3分。

車をご利用の場合

JR「新琴似駅」地下鉄南北線「麻生駅」周辺のコインパーキングをご利用ください。駐車料金は各駐車場にご確認願います。

千歳事業所

〒066-0063 千歳市幸町5丁目14番5号 伸和ビル501号室　TEL 0123-29-3075

JRをご利用の場合

JR千歳線「千歳駅」下車
徒歩10分。

車をご利用の場合

JR「千歳駅」周辺のコインパーキングをご利用下さい。駐車料金は各駐車場にご確認願います。

SYAA

